



Arts
Support
Kansai

アーツサポート関西 **ASK** PRESS RELEASE

2018.04.23

アーツサポート関西 「丸一鋼管文楽支援寄金」記者発表

登壇者 (敬称略)

- | | |
|--------------------|--------------------------------|
| 鈴木 博之 | 丸一鋼管株式会社 代表取締役会長 兼 CEO |
| 竹澤 團七 | 特定非営利活動法人人形浄瑠璃文楽座 理事長／文楽座三味線奏者 |
| 吉田 玉助 | 特定非営利活動法人人形浄瑠璃文楽座 理事／文楽座人形遣い |
| 有栖川 有栖 | 作家 |
| 堀井 良殷 | 公益財団法人 関西・大阪 21 世紀協会 理事長 |
| 佐々木 洋三 (司会) | 公益財団法人 関西・大阪 21 世紀協会 専務理事 |

会場: 国立文楽劇場会議室

「丸一鋼管文楽支援寄金」の創設で「ワンコイン文楽」はいよいよ第3期目へ。 近畿在住のU-30を対象に4年間で2,000人が参加！

アーツサポート関西（ASK）は、大阪が誇る伝統芸能「人形浄瑠璃文楽」を次世代につないでいくことを目的に、平成26年より、文楽技芸員が作るNPO法人人形浄瑠璃文楽座が行う活動「そうだ、文楽に行こう！！ワンコインで文楽」を支援してまいりました。このいわゆる「ワンコイン文楽」は、ASKに設けられた「**京阪神ビルディング文楽支援寄金（第1期：平成26-27年度 計500万円）**、および「**岩谷産業文楽支援寄金（第2期：平成28-29年度 計500万円）**から毎年250万円の助成をうけて、4年間に渡り実施されてきたもので、近畿圏在住の30歳以下の方であれば国籍を問わず、誰でもワンコイン(500円)で、国立文楽劇場の本公演を、なるべく良い席で観劇することができる取り組みです。またそれだけでなく、公演前には技芸員による文楽の見どころ解説が行われ、文楽の知識を深めた上で観劇するため、初めて文楽を見る方にとっても文楽の魅力により触れていただけるようになっています。その結果、オンラインでの申込ができる手軽さも手伝って、ネットやSNSで反響を呼び、4年間で約2,000人以上の若者が文楽を鑑賞し、未来に向けた文楽の裾野拡大に大変大きな成果をあげております。

この度、その**第3期目の支援として、丸一鋼管株式会社様より500万円のご支援**を賜り、ASKに新たに「丸一鋼管文楽支援寄金」を創設して、平成30年度から平成31年度の2年間にわたり、「ワンコイン文楽」を引き続き助成していくこととなりました。

さらに今年度、「ワンコイン文楽」の参加者を主な対象者として、本日記者会見にご出席いただいております、文楽ファンとしても知られる作家の**有栖川有栖さんと一緒に文楽を鑑賞し、その後、文楽の魅力を語り合う関連イベント**の企画も準備中です。（主催はNPO法人人形浄瑠璃文楽座）

◎過去の実施状況

第1期（平成26年度 - 平成27年度）

実施期間	実施回数	参加人数
H26/11/1 - 11/10	9	177
H27/1-13 - 1/9	13	328
H27/7/18 - 7/23	8	111
H27/10/31 - 11/8	15	208
H28/1/16 - 1/24	16	219
第1期合計	61	1,043

第2期（平成28年度 - 平成29年度）

実施期間	実施回数	参加人数
H28/11/7 - 11/20	22	194
H29/1/13 - 1/23	20	271
H29/7/26 - 8/7	18	94
H29/11/10 - 11/25	23	259
H30/1/12 - 1/24	16	198
第2期合計	99	1,016
第1期+第2期合計	160	2,059

助成事業の実施概要「そうだ、文楽に行こう！！ワンコインで文楽U-30」

- ◎主催者： 特定非営利活動法人 人形浄瑠璃文楽座
- ◎助成者： アーツサポート関西（公益財団法人 関西・大阪21世紀協会内）。「丸一鋼管文楽支援寄金」より助成
- ◎助成額： 500万円（H30～H31年度の2年間の合計。毎年250万円を助成）
- ◎場所： 国立文楽劇場（H30年度は8月、11月、1月の本公演期間中に実施予定）
- ◎対象者： 近畿圏在学・在勤・在住の30歳以下の方（国籍はとわず）
- ◎参加費： 500円
- ◎概要：
 - ①国立文楽劇場の文楽本公演の観劇と直前の出演者レクチャー
 - ②観劇は前方座席を確保
 - ③事前申込制。専用ウェブサイトからオンラインで申込 <http://www.bunrakuza.com/onecoin/>

助成事業の詳細

特定非営利活動法人 人形浄瑠璃文楽座 「そうだ、文楽に行こう！！ワンコインで文楽 U-30」

◎企画趣旨

この企画は「大阪が発祥である人形浄瑠璃文楽の伝統を、ぜひ大阪の若い世代の人たちに受け継いでいってほしい」との思いから、2014年度アーツサポート 関西「京阪神ビルディング文楽支援寄金」によって始められました。その精神は「10年間で5000人の若い世代の人を文楽に触れてもらおう！」というもの。2016年度からは、アーツサポート関西「岩谷産業文楽支援寄金」により、「そうだ、文楽に行こう！！ワンコインで文楽 U-30」となり、近畿圏に在学、在勤、在住で30歳以下の学生、社会人問わず参加できるよう対象範囲を拡げてきました。

さて、2018年度からは「丸一鋼管文楽支援寄金」の助成を受けてのスタートです。そして、強力なサポーターとして、ミステリー作家の有栖川有栖氏にご協力いただきます。

おかげさまで、この4年間で2000人を超す次世代の方がたにご参加いただきました。伝統を受け継ぐということは、実際に舞台に立つ人はもちろん、周りでサポートする人や観客となる人も必要です。いままでも、そして、これからも、日本を代表する大阪発信の伝統芸能としてあり続けるために、皆さんの協力を必要としています。

「ワンコインで文楽」が、皆さんの人形浄瑠璃文楽を知るきっかけとなり、未永く親しみをもっていただける機会となりますように…。そうだ、文楽に行こう！！

■申込方法

専用ウェブサイトからの申込み
<http://www.bunrakuza.com/onecoin/>

◎個人で申込み

年齢確認のため、下記のいずれかを当日受付で提示いただく
 【運転免許証、パスポート、学生証、健康保険証、社員証など】

◎グループでの申込み（学生のみ）

代表者のPCメールアドレスが必要となります。
 （引率の教職員は1グループにつき1名まで参加費が学生と同額）

■その他：

- ・お申込み後、5日以内に、NPO 文楽座よりご連絡します。
- ・各回とも定員は30名。またレクチャーの最小催行員数は5名。
- ・上記対象公演以外でも、調整可能な日程もあります。

■ワンコイン文楽についてのお問合せ先：

NPO 法人 人形浄瑠璃文楽座事務局
 担当：松本卓
 Email: office@bunrakuza.com
 Tel: 06-6211-6131 Fax: 06-6211-6132

◎開催日程と申込締切日（この企画は文楽大阪公演期間中に開催します）

夏休み特別公演						
2018年7月 「ワンコインで文楽」開催日時						
月	火	水	木	金	土	日
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					
2018年8月						
		①	②	③	④	⑤
⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
2018年8月1日～6日 第2部（14時開演予定）また第3部（18時開演予定） 申込締切:2018年5月31日（木）17時まで						
11月公演						
2018年11月 「ワンコインで文楽」開催日時						
月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		
2018年11月9日～24日 第1部（11時開演予定）また第2部（16時開演予定） 申込締切:2018年9月21日（金）17時まで						
初春公演						
2019年1月 「ワンコインで文楽」開催日時						
月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			
2019年1月12日～24日 第1部（11時開演予定）また第2部（16時開演予定） 申込締切:2018年11月19日（月）17時まで						
○ 文楽大阪公演開催日						
○ ワンコイン文楽開催予定日						

リリースに関するお問い合わせ先：

公益財団法人 関西・大阪 21世紀協会内 アーツサポート関西事務局 担当：大島賛都
 Email: ask@osaka21.or.jp, TEL: 06-7507-2004, FAX: 06-7507-5945

特定非営利活動法人（NPO 法人）人形浄瑠璃文楽座とは

平成 14 年、鳥越文蔵氏（早稲田大学名誉教授、元早稲田大学演劇博物館館長）を理事長に迎え「義太夫、三味線、人形の技芸を具体的に指導普及し、人形浄瑠璃の発展をはかり、わが国の文化振興に資することを目的」として、大阪府より特定非営利活動法人の認可を受け発足。現在では、文楽芸芸員有志 48 名によって運営されている。平成 25 年、鳥越氏の名誉顧問就任と同時にドナルド・キーン氏（コロンビア大学名誉教授）が名誉顧問に就任。ユネスコの無形文化財である文楽の魅力をこれまで以上に多くの人々に伝えるため、日本各地の教育機関や公共施設などでの普及活動にも積極的に取り組む。特に文楽をより身近なものと感じてもらうための体験型の普及活動に力を入れている。

竹澤團七 特定非営利活動法人 人形浄瑠璃文楽座 理事長

人形浄瑠璃文楽座・三味線奏者

昭和 28 年 8 月 十代竹澤弥七に入門
昭和 28 年 9 月 四代竹澤團二郎を名のる
昭和 29 年 1 月 四ツ橋文楽座にて「寿式三番叟」「壺坂観音霊験記・沢市内の段」のツレで初舞台をふむ
昭和 56 年 4 月 四代竹本津太夫の相三味線となり竹澤團七と改名
「義士銘々伝・弥作鎌腹の段」で披露
(昭和 62 年 9 月津太夫の死去まで相三味線をつとめる)

[近年の主な受賞]

平成 15 年 5 月 大阪府知事表彰
平成 22 年 12 月 平成 22 年度文化庁長官表彰



吉田玉助 特定非営利活動法人 人形浄瑠璃文楽座 理事

人形浄瑠璃文楽座・人形遣い

昭和 55 年 7 月 吉田玉幸に入門、吉田幸助と名のる
昭和 56 年 4 月 朝日座で初舞台
平成 30 年 4 月 五代目吉田玉助を襲名

[近年の主な受賞]

平成 19 年 2 月 平成 18 年度咲くやこの花賞
平成 20 年 4 月 第 27 回 (平成 19 年度) 国立劇場文楽賞文楽奨励賞
平成 23 年 8 月 大阪文化祭賞奨励賞
平成 27 年 3 月 第 34 回 (平成 26 年度) 国立劇場文楽賞文楽優秀賞



有栖川 有栖氏 プロフィール

1959 年、大阪市生まれ。同志社大学法学部卒業。大学時代は推理小説研究会（現同志社ミステリ研究会）に所属し、機関誌「カメレオン」に創作を発表する。
1989 年 東京創元社「鮎川哲也と十三の謎」の 1 冊『月光ゲーム Y の悲劇'88』でデビュー。
2003 年『マレー鉄道謎』で第 56 回日本推理作家協会賞（長編及び連作短編集部門）を受賞。
2000 年 11 月より 2005 年 6 月まで本格ミステリ作家クラブ初代会長を務める。
2008 年『女王国の城』で第 8 回本格ミステリ大賞（小説部門）を受賞。
2018 年に「火村英生」シリーズで吉川英治文庫賞を受賞。
近著は『狩人の悪夢』『ミステリ国の人々』『濱地健三郎の霊なる事件簿』など。

